

令和2年6月18日

保護者様

佐久市立野沢小学校長 小林 勉

登下校時のヘルメット着用の弾力的判断について（お願い）

向暑の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃より、本校の教育活動にご理解ご協力いただき、感謝申し上げます。

さて、ご承知のように、佐久市内の小学校では、交通事故等によるケガ等防止のため、登下校時はヘルメット着用を原則としております。しかし、ヘルメット着用については、コロナウイルス感染予防のマスク着用や、1学期の延長に伴う猛暑期間中の登下校とも重なり、熱中症の危険性が増すことから、市内小学校では、熱中症リスクを低減するため、ヘルメットに代わる帽子的着用も認める方向が確認されました。

つきましては、梅雨明け～9月上旬までの期間（予定）、車には十分気をつけることを学校およびご家庭で再度子どもたちに指導した上で、登下校時には、保護者の判断で、ヘルメット着用か、他の帽子的着用かを選択していただくこととし、児童の健康と安全の両方に配慮していきたいと思っております。具体的に、いつから帽子的着用可とするかについては、暑さ指数等の変動を考慮した上で、後日オクレンジャーでお知らせいたします。なお、帽子的着用を選択される場合につきましては、通気性がよく、日よけになるものが望ましいですが、ご家庭の判断で適切なものをご準備いただければと思います。また、自転車乗車時につきましては、これまでどおり必ずヘルメット着用をお願いします。

何卒趣旨をご理解の上、ご判断いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。